

株式会社吉田製作所は、今年度新たに設定したGHG排出量削減目標に関して、SBT(Science Based Targets)イニシアチブより科学的な根拠がある水準として認められ、中小企業向けとして承認されました

■GHG排出量削減目標

- ・Scope1とScope2のGHG排出量を2024年の基準年から2035年までに63%削減
- ・Scope3の排出量を測定して削減する



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

■SBTi(Science Based Targets initiative)とは

SBTiは、CDP、WRI、WWF、UNGCによって2015年に設立された国際的なイニシアチブで、パリ協定※が求める水準と整合したGHG排出量削減目標に対して、科学的根拠に基づいているかの検証を行い、認定を付与しています。

※世界の気温上昇を産業革命前より2°Cを十分に下回る水準に抑え、また1.5°Cに抑えることを目標とする。